

～みんなで未来をつくろう～

# 錦江町「MIRAI」づくりプロジェクト

将来の錦江町を、日本を引き継ぐ子どもたち。  
 私たちの子どもや孫のためにいま私たちに何が出来るか、  
 一緒に力を合わせて、知恵を出し合っ考えてみませんか？

「MIRAI」づくりプロジェクト  
 最新情報を公開しています。  
 錦江町まち・ひと・MIRAI 検索



問合せ：錦江町まち・ひと・『MIRAI』創生協議会 ☎ 0994-25-1001

## 平成 30 年度に実施した主なプロジェクト

錦江町「MIRAI」づくりプロジェクトは次の4つの未来像を目指しています。

- ①住民や移住者が、明日への希望を持ってビジネスや地域づくりにチャレンジできる町。
- ②住民と移住者が一緒になって、世界で勝負できる価値創造型ビジネス創りや新たな集落支援活動にチャレンジできる町。
- ③なりたいもの、やりたいことがある子どもたちが、夢にチャレンジできる町。
- ④町民が胸を張って「錦江町に住んでいる」と誇れる町。誇りとワクワク感に満ちた希望の「MIRAI」が想像できる町。

このような未来の実現に向けて、町民・支援者・行政・ヨソ者が一丸となってプロジェクトを推進しています。

### 土台づくり

町が活性化していく為に大切な、「町民・行政がみんなで行う未来づくり」への意識＝「土台」をしっかりと築く為の事業を実施しています。

## 第3回「未来」想像・創造コンテストを開催しました。

ふるさと納税の「体験型返礼品」「困りごと解決型返礼品」のアイデアを町民・町出身者・寄付者の皆さまに募集し、20件の未来志向な提案を頂きました。この提案を基に、今後 MIRAI 創生協議会が返礼品開発を進めていきます。



## クラウドファンディング4月19日スタート！応援よろしくお願いします！

### 7月に錦江町「公営塾」を開設予定です。

町内の学びの場づくりの一環として、今年1月～2月に学校でのアンケート調査や保護者意見交換会を実施してきました。この内容やこれまでの実証実験を踏まえ、町内の子どもたちの「基礎学力の向上」と、これからの時代に必要となる「情報活用能力の育成」を視野に入れ、タブレットやパソコン、遠隔授業システムを取り入れたICT活用型の公営塾を今年7月に開設する予定です。個別最適化された学習環境の実現を目指し、地方課題である学習機会格差の是正に向けて取り組みを進めていきます。

また、この開設に必要な機材購入の為、4月19日よりクラウドファンディング（インターネットを使って全国の支援者の皆さまに資金を募る仕組み）を実施します。将来やりたいことがある子どもたちが夢を実現出来る町を目指すため、ぜひ町内の皆さんやご出身者の皆さんからもご支援・応援頂きたくお願い致します。目標金額は120万円で「Readyfor」というサイトで支援を呼びかけます。（詳細は町ホームページやMIRAI創生協議会Facebookでご確認をお願い致します）



学びの場を作ろう！



## 初の「ひとり駅伝」も全員完走 恒例の花瀬駅伝大会を開催

3月17日（日）、花瀬公園まつり駅伝大会を開催し、駅伝部門に35チーム、ひとり駅伝部門の22名が参加して田代地区一周16.4キロのコースで健脚を競いました。各部門の優勝チームは次のとおりです。

- ▶小学生の部：神山ジュニア A ▶一般の部：オール有明中
- ▶中学生の部：田崎中 ▶女子の部：鹿屋高校陸上部 C



ひとり駅伝 完走しました！

## 畜産業のさらなる発展を目指し 第11回畜産振興大会を開催

畜産業のさらなる振興を目指し、3月28日（木）、町文化センターで畜産振興大会が開催されました。畜産情勢の報告や表彰式、農業後継者の行われ安心・安全な食肉の提供に向けたスローガンが採択されました。表彰では、有限会社仮屋ファームの仮屋明日香さんが、学校給食への舞桜豚（まおうとん）提供や、農場HACCP認証の取得による輸出に向けた取り組みで、特別賞を受賞しました。

特別賞を受賞した有限会社 仮屋ファームの仮屋明日香さん



## 錦江町ふるさと大使の歌之助さん 四代目 三遊亭圓歌を襲名

錦江町ふるさと大使の三遊亭歌之助さんが、四代目三遊亭圓歌を襲名し、3月5日（火）に帝国ホテルで襲名披露会見を開催しました。襲名披露興行では「笑いの取れる落語をどんどんやっていきたい」と決意を語りました。興行は東京・上野の鈴木演芸場を皮切りに都内の寄席で50日間、その後各地で開催を予定しています。

